



創 立 昭和 32 年 4 月 19 日
 会 長 平 田 博 也
 会長エレクト 辻 田 真 海
 副 会 長 松 井 大 典
 幹 事 尾 上 隆 志
 公共イメージ 島 田 昌 則



事務局（例会場）

橿原市久米町 652-2 THE KASHIHARA 4F
 TEL/0744-28-2801（直通）
 FAX/0744-28-2802
 E-mail/krc@jeans.ocn.ne.jp
 TEL/0744-28-6636（ホテル）

例会日

金 曜 日
 12 時 30 分～13 時 30 分

Vol. 66 No. 21 (2022-23)
 2023(令和5)年2月3日発行
 T 8 3 . 3 . M 5 3 . 0 .

2月は、「平和と紛争予防／紛争解決月間」

(Peace and Conflict Prevention/Resolution Month)です。

第 3138 回例会報告書

2023 (令和5) 年 1 月 27 日

司会 副 SAA・山田善紀会員
 R.song それでこそロータリー
 ソング・リーダー 杉本行彦会員

ゲ ス ト

卓話講師：国際ロータリー第 2650 地区
 2016-17 年度ガバナー 刀根荘兵衛氏

出 席 報 告

会員 53 名
 (1/27) 出席者 42 名、MU11 名、出席率 100%
 (補正なし)

ニ コ ニ コ 箱

- ◎刀根パストガバナー、本日はよろしくお願ひ致します。
 ……………平田博也会員
- ◎チョットうれしいことがあったので。
 ……………山川 賢会員
- ◎誕生日お祝い 里田 好会員 (11/14)
- ◎結婚記念日お祝い 上田充希会員 (1/8)
- ◎入会お祝い 鶴山 学会員 (2年)

会 長 挨拶

○本日は 100%出席例会ということで大変賑やかな雰囲気となり、うれしく思います。プログラム委員会をはじめ会員増強委員会の皆様、ご尽力頂いた皆様、に御礼申し上げます。本日は例会前に橿原ロータリーアカデミーも開催され、数十年に一度の寒波の中、敦賀よりパストガバナー刀根荘兵衛様にお越し頂き、誠にありがとうございます。私は入会して 16 年目になりますが、お話を聞かせて頂き、改めてロータリーの意義を再確認し、知らないことも多くあり、勉強させて頂きました。新入会員の皆様にも分かりやすく、心に沁みだ内容だったのではないかと思います。改めて冊子等を読み返して頂き、より理解を深めて頂ければと思います。

当クラブの会員 53 名のうち、入会 3 年未満の方が 20 名ほどいらっしゃいます。橿原ロータリーアカデミーに引き続き、この後の卓話でも我々にとって有意義なお話を聞かせて頂き、勉強させて頂きながら、会員全員でクラブを盛り上げていきたいと思っております。昨今の出席率を見ていると 50%台の時もあり、大変不甲斐ない年度になってはいますが、刀根パストガバナーのお話をお聞き頂き、今日を機会に、さらに出席したくなるようにロータリーへの理解が深まることを祈念し、挨拶とさせていただきます。

幹 事 報 告

- △ロータリー日本財団より、確定申告用寄付金領収証をポスティングしています。領収証は原則として再発行されませんので確定申告時まで大切に保管頂きますようよろしくお願い致します。
- △本日しっかりとロータリーバッジを付けてきました。2016 年に刀根パストガバナーから付けて頂いたバッジです。ありがとうございます。この後刀根パストガバナーより卓話をして頂きますのでよろしくお願い致します。
- △例会変更ほか（詳細は掲示板にて。）
- ・やまとまほろば RC
 - ①2月9日(木)・2月23日(木・祝) 休会
 - ②3月2日(木) 橿原 RC と合同夜間例会のため変更→2月24日(金)18:00～於 THE KASHIHARA
 ※いずれもビジター受付なし。
- ・奈良東 RC
 - ①2月8日(水) 休会
 - ②2月15日(水) ハイブリッド例会のため、変更→2月16日(木) 15:00～国際奉仕事業(ラオスとオンライン接続)
 ※いずれもビジター受付なし。

委 員 会 報 告

- 出席・ニコニコ箱・ソング委員会：杉本行彦委員長
- ・地区大会について
 本日 1 月 27 日 (金) が登録締切です。ご出欠の

四つのテスト ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか

お返事をまだ頂いていない方にはお帰りの際にお伺いさせていただきますのでよろしくお願い致します。

卓 話

担当：プログラム委員会
講師：国際ロータリー第2650地区
2016-17年度ガバナー 刀根荘兵衛氏



「今、ロータリーを考える ～ロータリーの変化と未来像～」

最近のロータリーの变化

- 2002年 試験的クラブとして E-club 誕生 D5450
- 2004年 新たなクラブ管理の枠組みCLP (2002年 DLP義務的)
- 2007年 RI長期計画(戦略計画)発表 (2004年COL)
- 2011年 ブランディング戦略 (2017年第2弾)
新たな4つの試験的PG (衛星・法人・準M・柔軟性)
- 2014年 ロータリーを表す言葉の変更
- 2016年 規定審議会 柔軟性導入[例外規定]
- 2017年 RI戦略計画 新ビジョン声明
- 2019年 規定審議会 RACのRI加盟、柔軟性推進
- 2022年 規定審議会 地域化の試験的プログラム

Eクラブの経過

- ① 2001年4月 RI規定審議会 試験的プロジェクトの承認
- ② 2001年9月：RI理事会
Eクラブを試験的プロジェクトとして支援することに同意
- ③ 2002年1月：インターネットによるクラブが世界で初めて誕生
(サイバークラブ：Rotary e-Club One・D5450誕生)
- ④ 2004年6月 RI規定審議会
Eクラブへのメーキャップ可能
- ⑤ 2007年4月 RI規定審議会
Eクラブの廃止提案**否決**
Eクラブへのメーキャップを認めない提案**否決**
- ⑥ 2010年4月 RI規定審議会
1地区 2つまでEクラブ設立を認める

CLPの背景

- クラブの会員数の激減
- RI脱会クラブが増えてきた
- クラブ運営が困難 (20以上の推奨委員会)
- 効果的なクラブとなる最善の実践方法

当初は9つのプランの施行ステップ(2013年から10のステップ)

戦略計画委員会の経過

- 2004年6月
規定審議会はRI長期計画委員会の設置を承認。
6年任期の6名の委員で構成。3年毎の見直し。
- 2007年4月
規定審議会は長期計画の進行状況と現状を確認
- 2007年6月
理事会はRI長期計画の使命、ビジョン、中核となる価値観、
7つの優先項目を承認。
- 2009年7～8月
3年毎の国際ロータリー活動及び意識調査。

- 2010年7月 **2010～2013年新長期計画発効**
- 2013年6月
理事会は戦略計画を3年ごとではなく、**戦略計画を定期的に見直す**ことに。
- 2015年 RIとTRFの**合同戦略計画委員会**
- 2017年 **新ビジョン声明発表**
- 2018年6月
理事会で2019年7月からの**新しい優先項目と目標**が発表。
(5年間)

ブランディング戦略 2011年

色々な活動を「ロータリー」というキーワードでくり社会に(良い)イメージをしてもらうための活動 (駅前のロータリーでは困る)

ロータリーのボイス

- 賢明さ … 博識・洞察力・自信
- 思いやり … 誠実さ・親身
- 粘り強さ … 果敢・勇気・目的意識
- 行動を促す力 … 希望・ビジョン・前向き

ロータリー公共イメージ・コーディネーターの導入

公共イメージ第2弾 世界を変える行動人キャンペーン

2011年からブランド構築に力を注いできたおかげで、ロータリーに対する認知度は全世界で**60%から75%**にアップしました。しかし、最近の調査で、**ロータリーがどんな団体なのか、どんな活動をしているのか**を知る人はまだ少ないということが分かっています。

地元クラブの活動はおろか、**世界的なポリオ根絶活動**さえも、一般にはあまり認知されておらず、**実際、回答者の60%近くが地元でロータリークラブがあることを知りません**でした。

そのギャップを埋めるために、2017年7月より公共イメージ向上キャンペーンを開始。

“Enter to Learn, Go Forth to Serve”

ロータリー運動の実態を最もよく表す言葉

“Enter to Learn, Go Forth to Serve”

入りて学び、出でて奉仕

この言葉は、1947～48年RI会長 **ケンドリック・ガーンジー**によってつくられた言葉で、RI会長テーマではありませんが、1947年国際協議会の会場がシカゴからレーク・プラシッドに移った時から掲示されました。



(S. Kendrick Guernsey)
米国・ジャクソンビルRC

ロータリー運動の実態を、見事に表した言葉

世の中のあらゆる有用な職業から選ばれた裁量権を持った職業人が、一週一回の例会に集い、例会の場で、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の持続性を学び、友情を深め、自己改善を計り、その結果として奉仕の心が育まれてきます。

この例会における一連の活動のことを[親睦]と呼ぶのです。例会で高められた奉仕の心を持って、それぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動を実践します。

これが理想とされるロータリーライフです。

ロータリーの新しいキャッチフレーズ

もう**70年前**から、常に掲げられたロータリー運動の基本スタイルであります。

ところが、**2012年の国際協議会**からこの看板は下ろされ、**2014年の協議会**から新しい看板が設置されました。

**Join Leaders
Exchange Ideas
Take Action**



私たちは誰か Who is Rotary? 2018-19年度年次報告書

私たちは、「世界を変える行動人」として地域社会の改善を目指し、奉仕を通じて末永いインパクトを直接もたらしています。

We are people of action, motivated to improve our communities by making a direct and lasting impact through service.

ロータリアンは世界を変える行動人

2016年COL 規定の変更の特徴

- 標準RC定款に**例外規定**を設ける
(今まで定款に例外規定などはなかった)
- クラブ運営に**柔軟性と自主性**を与える
(変更しなくてもよい自由もある)
- これらはすべて**RI理事会提案**
(クラブからの提案ではない)

例会柔軟性の例

例会の頻度に関しては、クラブは**少なくとも月2回**の開催義務と各月の最終例会後15日以内に**月次出席報告をガバナーに提出**するという義務。

様々な例会の開催が可能

- 例会頻度、曜日と時間と場所を自由に決定
- 奉仕プロジェクト又は社交行事を「例会」とする
- カジュアル例会(親睦会など)
- 伝統的例会とネット例会の融合
- 衛星クラブ(何か所かでの例会)

例会・出席の柔軟性の例

出席よりも参加重視

例会の出席要件を和らげ、ほかの方法を通じて会員の参加を促すことができます。たとえば、

- クラブの役職に就く、クラブウェブサイトの更新と管理、例会の企画担当、イベントの企画など
- 出席ゼロ会員でもOK
- 逆に、出席規定を今まで以上に厳しくする

クラブに活気があり、会員が充実した体験をしていれば、出席は問題にはならないでしょう。

ロータリー会員の資格の簡素化変更

RI定款 第5条会員 標準RC定款第8条
会員身分の条件を簡潔化(16-38)

1. 善良
2. 高潔性
3. リーダーシップを持ち
- 4. 良い評判**
- 5. 奉仕の意欲のある成人**

裁量権などの従来の条件はすべて削除。

会員身分の門戸を広げる

会員身分の柔軟性

会員身分をクラブ独自で決定できる(16-36)

正会員のサブカテゴリーに **準会員、家族会員、ジュニア会員、法人会員など**

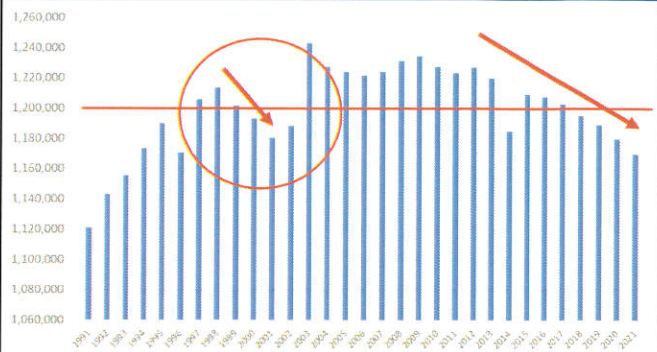
独自の会員資格

有望な若い職業人、地元クラブと繋がりたい企業に勤める人
16-40 (RI理事会提案)

- **ローターアクターにロータリアン**となる資格
(2重会員となる)
- **ロータリー学友に正会員**となる資格

なぜそのような変化が必要だったのか

過去30年の会員数



新しい変革の方向性と試み

1. RIの新しい管理組織 (ロータリー未来形成)
2. グローバル会員制度
3. ローターアクトの地位向上
4. 多様性・公平さ・インクルージョン方針 (DEI方針) さらに、帰属意識 (Belonging)

現在のRIの課題

- **会員数の減少**
2019-20年度 16万5千人が退会
2020-21年度 13万8千人が退会
この10年間では累計130万人が退会
52%3年未満退会
- **若い会員が入会しない**
- **女性会員少ない**
1987年女性の入会承認から34年経過
世界全体の女性の割合は24%
- **リーダーの負担増** 多くの責務、コスト、期待、出張

ロータリー未来形成の目的

クラブや会員を支援する新たな管理構造

- **ロータリーのヒエラルキー構造廃止・フラット化**
 - **若い会員・女性会員がすぐに指導的な立場で活躍**
- 結果的に**
- **会員増強(若い会員・女性会員)**
 - **クラブの活性化**
 - **多様性の促進**

グローバル会員モデル試験的プロジェクト

2016年4月理事会
クラブに基づかない**グローバル会員モデル試験プロジェクト**の検討を要請。

2017年1月理事会
25歳から40歳までの若い専門職や起業家をターゲットにして、3年から5年間のロータリー組織 (Rotary World) 周辺に居る特定の会員ターゲット層の中で、『広い意味での』会員資格概念 (たとえば、ロータリークラブに所属しないロータリー会員) について分析検討することを提案。

ロータリーの伝統的なクラブモデルには参加したくない、あるいは参加できないリーダーたちのロータリーにおける世界的なネットワークを広げることにしようことを会員増強委員会は報告した。

グローバル会員試験的プロジェクトのフレームワーク開発を承認し、米国テキサス州 ヒューストン市でこのプロジェクトのターゲット層 (target market) を確立するよう要請。

2022年4月理事会
クラブを基盤としない参加者モデルは、ロータリーの戦略的優先事項を支援し、国際ロータリーへの入会と関与への異なる道を提供するための取り組みとなっている。

事務総長は、オンラインのプラットフォーム「Connect」の継続的な構成とコンテンツ開発、並びに米国イリノイ州シカゴと米国テキサス州ヒューストンの試験的都市で対象を絞ったソーシャルメディアキャンペーンを含む継続的なマーケティング活動について報告。

現在も継続して検討中

2022-23年度 第1回榎原ロータリーアカデミー



ローターアクトクラブの変化に関する経過

- ・2019年10月 ローターアクト定款の変更。2020年7月より有効（年齢制限廃止など）
- ・2020年1月 理事会は、2022年7月1日よりアクターの人頭分担金徴収8ドル決定。（ただし、大学基盤のクラブは5ドル）。RCは72ドル（予定）
- ・2020年11月 標準ローターアクトクラブ定款を改正し、ローターアクトクラブに名譽会員をおくことができ、また、ローターアクトクラブが衛星クラブを設置できる事が決定。
- ・2021年11月 アクターのロータリーへの完全一体化を進めることが理事会で決定。ローターアクトクラブの両方が、新しいロータリークラブを提唱することができる
- ・2022年1月 2022年1月より、ロータリー財団の地区補助金を申請する地区は、使用計画にローターアクトクラブの活動を含めることができる。
- ・2022年6月 2022年ロータリー国際大会では、マリア・バレンティナ・マルティネス・ペロさん（ベネズエラ）、イグナシオ・ゴンザレスさん（チリ）がローターアクトとして初めて、超我の奉仕賞を受賞した。
- ・2022年7月より、ローターアクトクラブは提唱者として、グローバル補助金を申請でき、地元または海外での奉仕活動を支援できる。

DEIを受け入れる(ROTARY.ORG/DEI)

多様性	公平さ	インクルージョン
あらゆる背景、文化、経験、アイデンティティをもつ人びとを歓迎します	一人ひとりが成功するために必要なリソース、機会、ネットワーク、サポートを利用できるようにします	自分が大切にされるとすべての人が感じ、帰属意識を持てるような文化をつくります
私たちは、高潔さと透明性をもってDEIの進展に取り組み、学習と改善を続けていきます		

クラブを取り巻く新しい変化に対して

これから起こるかもしれない変化にただ流されるのではなく、**クラブ自身がきちんとした理想や夢を持って、変化に対応し、変化をリードする気構えが必要であるということ。**
(変化に流されずに、自らが流れを創ること)

ビジョンづくり
"全員で車座になって夢を語る"

ハッカソン(hackathon)

進化は伝統を守るもの

- **伝統とは旧態依然とした秩序を守り続けることではなく、**今までの流れの上にさらに、何か新しいものを生み出そうとする努力によって**のみ伝統は守られる。**
- 進化と言うものは、何か新しいものを生み出そうという努力です。
- 何か新しいものを生み出そうとする力がなければ、伝統は守れない。



クラブに合った対策を

- ・クラブの運営の自由度、裁量権が増えた
- ・柔軟性を導入した方がクラブが発展できるならば採用すれば良い
- ・伝統的なクラブ運営の方がクラブを発展できると考えるならば、更にそれを磨き上げる。
- ・クラブはロータリーの基本理念に基づいて様々なクラブ運営が出来る。
- ・**要は、クラブのビジョンをどこに置くかと言うこと。**
- ・多様性を認め合い、互いに活かすこと(インクルージョン)により**新たなイノベーション**が生まれる。

未来価値を創造し続ける

- ・必要なことは、単なるクラブ運営の柔軟性ではなく、本当に**ロータリーの新しい価値観**を提供できるかどうかにかかっている。
- ・現在のロータリアンにとって、あるいは、未来のロータリー会員となる候補者にとって**魅力的なワクワクするような価値観**をクラブは提供し続けなければならない。
- ・**これがイノベーションではないか。**

- よくロータリーに魅力がない、面白くないというけれど、実はYou are Rotaryなのだ。
- ロータリーに魅力がないと言う人は、あなたが魅力がないということ。
- 人に言う前に、あなた自身が魅力的な人間であれば、また、そのような人が増えれば、あなたのクラブは**魅力のあるクラブ**になる。
- あなた自身がロータリー。あなたが主人公。

You are Rotary!

祝! 100%出席例会達成!



【例会ご案内】

2月10日(金)
休会

2月17日(金) ≪第2例会≫
担当: 国際奉仕委員会

2月24日(金) ≪第3例会≫
やまとまほろばRC との合同夜間例会
ホスト: 榎原RC
担当: プログラム委員会

3月3日(金) ≪第1例会≫
担当: プログラム委員会

3月10日(金) ≪第2例会≫
「(仮題) 世界を驚かす大阪万博」
関西経済同友会 代表幹事 生駒京子氏
担当: プログラム委員会

【同好会】

書道同好会

2月3日(金)・3月3日(金)・10日(金)・
4月14日(金)
午後2時～ 於: 4階 楓の間

【RAC 例会】

[榎原オークホテルにて、午後7時30分～9時]
2月8日(水) ≪第1例会≫
国際奉仕③ (ZOOM 開催)

2月22日(水) ≪第2例会≫
財務① (ZOOM 開催)

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。